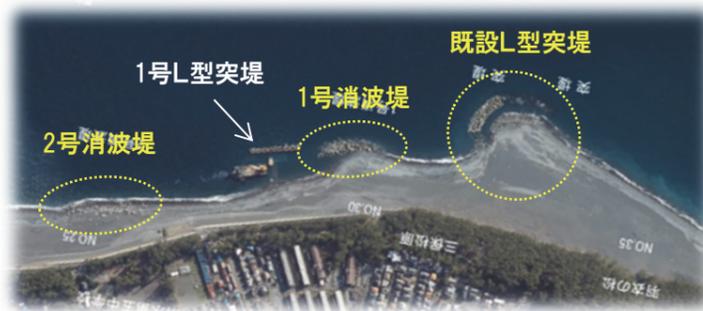


既設L型突堤、1号消波堤、2号消波堤の3施設が被災

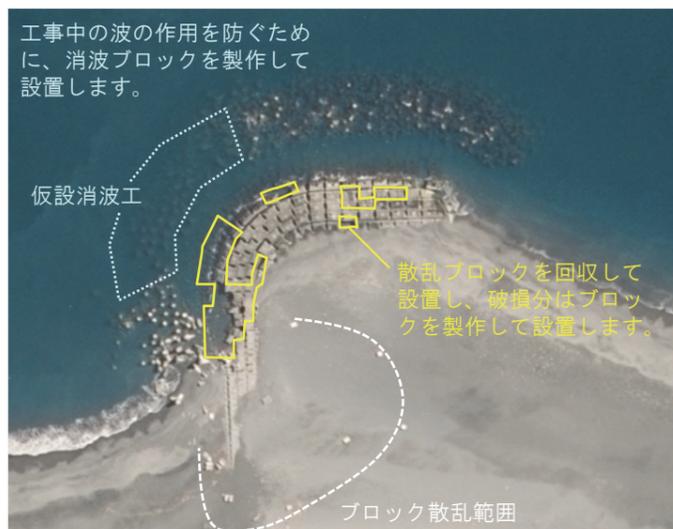
2017(H29)年10月20日14時頃～23日14時頃にかけて来襲した台風21号により、既設L型突堤と1号消波堤、2号消波堤が被災しました。気象庁石廊崎波浪観測所では観測史上最大の有義波高14.7mを記録しました。

1号消波堤は、1号L型突堤の完成までの暫定的な復旧として、散乱した消波ブロックを積み直して2018(H30)年4月に完了しました。既設L型突堤の復旧は2019(H31)年5月、2号消波堤の復旧は2020(R2)年3月の完了を予定しています。



既設L型突堤

現在災害復旧工事を実施中です。



2017(H29)年11月2日撮影

災害復旧工事

1号消波堤

新規のブロックを製作せず、散乱したブロックを積み直して復旧が完了しました。

【復旧前】2018(H30)年2月22日撮影



【復旧後】2018(H30)年3月30日撮影



2号消波堤 現在災害復旧工事を実施中です。



2017(H29)年11月2日撮影

波音

NAMIOTO VOL.20
清水海岸だより

特集

- これまでの侵食対策の効果
- 1号L型突堤が完成しました
- 平成29年度の災害復旧について



1号L型突堤が完成しました

清水海岸三保地区では、世界文化遺産「富士山」の構成資産にふさわしい景観改善と海岸保全を両立させるため、L型突堤の整備を行いました。

Shimizu Kaigan Dayori NAMIOTO お問い合わせ、ご意見はこちらまで



静岡県静岡土木事務所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町 2-20
TEL 054-286-9157 FAX 054-286-9100
URL <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-850/>
E-mail shizudo-kouji2@pref.shizuoka.lg.jp

特集 これまでの侵食対策の効果

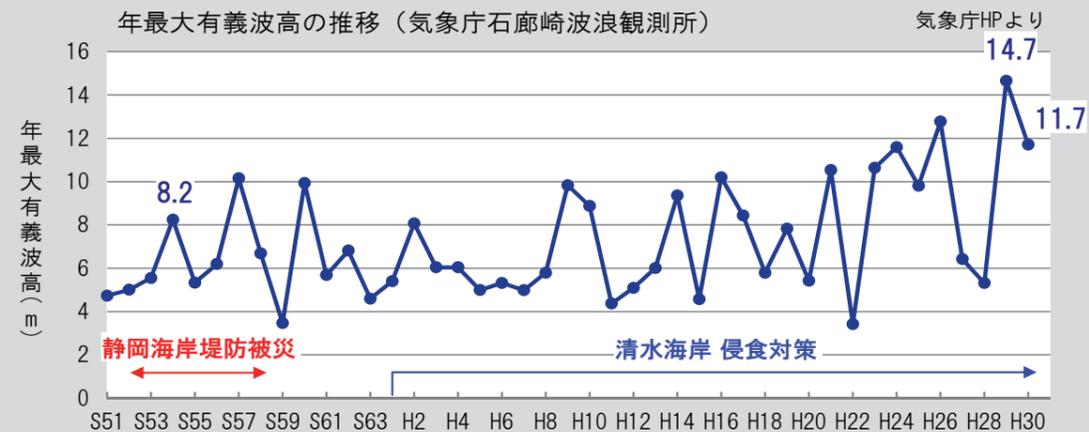
静岡海岸

清水海岸の漂砂上手側に位置する静岡海岸では、1979(S54)年10月18日台風20号来襲時に、久能街道に波が大きく打ちあがり、国道150号が約2.1kmに渡って被災するなど甚大な被害が生じた（このとき、気象庁石廊崎波浪観測所における有義波高は8.2m）。

一方、近年は、1979(S54)年台風20号よりも大きな波高が多く観測されており、2017(H29)年台風21号の有義波高は観測史上最大の14.7mを記録し、2018(H30)年台風24号でも11.7mを記録しました。

しかし、これまで海岸保全施設の整備と養浜を中心とした侵食対策を行ってきた効果もあって、かつてのような甚大な被害は生じませんでした。

静岡海岸被災時の状況（1979(S54)年10月台風20号）



有義波高とは、ある地点で一定時間に観測される波を波高が高い順に並べたとき、高い方から数えて3分の1の波を選び、その波高を平均した波のことです。有義波高は目視で観測した波に近いとされています。

清水海岸 折戸

砂浜消失による護岸被災が懸念されていた1994(H6)年当時（ヘッドランド整備中、養浜実施前）と比較すると、海岸保全施設の整備と養浜による侵食対策の効果によって護岸の安定化が図られています。

1994(H6)年



2018(H30)年台風24号来襲後



- ・1989(H1)年～1999(H11)年にヘッドランド整備
- ・1998(H10)年～2017(H29)年のヘッドランド区間(駒越～三保)への総養浜量105万m³

特集 1号L型突堤が完成しました

清水海岸三保地区では、世界文化遺産「富士山」の構成資産にふさわしい景観改善と海岸保全を両立させるため、1号L型突堤の整備を行いました。1号L型突堤は、1号消波堤が果たしていた防護機能を確保しつつ、景観改善を図るために作られた、1号消波堤の代替えとなる海岸保全施設です。

※眺望点から富士山を眺めた際に、消波堤の波消しブロックが景観を阻害する恐れがあるため、施設の高さを低く抑えたL型突堤に置き換えを行いました。

整備の経緯

- 2013年 8月～2015年 3月 消波堤の代替施設の検討
- 2015年 4月～2016年 3月 L型突堤の計画
- 2016年 4月～2016年10月 詳細設計、水理模型実験
- 2016年11月～2017年 1月 部材製作（工場）
- 2017年 2月～2017年11月 横堤・接続堤 函体製作（清水港袖師）
- 2017年12月～2018年 3月 横堤・接続堤据付
- 2018年 4月～2018年11月 縦堤被覆ブロック製作（清水港貝島）
- 2018年12月～2019年 2月 縦堤据付

今後の予定

- ・1号L型突堤の効果・影響のモニタリング
- ・1号消波堤の段階的な撤去



横堤、接続堤の施工

杭の打設状況（2017(H29)年11月21日撮影）



函体の据付状況（2018(H30)年1月29日撮影）



縦堤の施工

縦堤ブロックの据付状況（2019(H31)年1月18日撮影）

